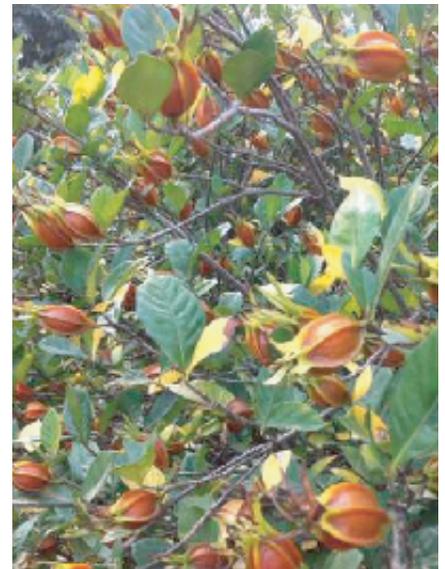


○ サンシシ（山梔子）

語 源

クチナシ属 *Gardenia* ガーデーニアは、アメリカの医師にして博物学者、植物学者のガーデン Alexander Garden (1730-1791) にちなむ。種小名の *jasminoides* は、「ジャスミンのような」、「ソケイ属 *Jasminum* のような」という意味で、花の独特の甘い香りがジャスミンの香りに似ることから。山梔子(サンシシ)とは、山梔(サンシ、クチナシ)の果実。果実の形が梔という酒を入れる器に似ていたので梔子と言われた。和名のクチナシについては、果実が熟しても開裂せず、口を開かないので「口無し」になったとされる。



基 原

Gardenia jasminoides Ellis クチナシ
アカネ科 常緑低木

Gardenia jasminoides Ellis は本来コリンクチナシの学名である。花径5cm以上のものを *G. jasminoides* Ellis f. *grandiflora* Makino (*G. jasminoides* Ellis var. *grandiflora* Nakai) クチナシ とするが、中間種があるので両者をはっきり区分できない。コリンクチナシには多くの品変種があり、果実の色や形で「山梔子」「水梔子」「紅梔子」「黄梔子」などと称される。「山梔子」は丸手のもの、「水梔子」は長手のものである。



薬用部分

果実

産 地

中国(湖南、湖北、江西、浙江、広西、福建)、台湾、日本(香川、鹿児島など)、韓国

主な成分

イリドイド配糖体： ゲニポシド、ゲニピンゲンチオビオシド、ガルデノシド、シャンジシドなど
イリドイド： ゲニピン
黄色色素： クロシン

主な薬効

消炎、止血、利胆、解熱、鎮静

代表的処方

漢方処方用薬として、消炎排膿薬、皮膚疾患用薬、尿路疾患用薬、精神神経用薬とみなされる処方及びその他の処方に配合されている。

【黄連解毒湯】

オウレンゲドクトウ

体力中等度以上で、のぼせがみで顔色赤く、いらいらして落ち着かない傾向のあるものの次の諸症：鼻出血、不眠症、神経症、胃炎、二日酔、血の道症、めまい、動悸、更年期障害、湿疹・皮膚炎、皮膚のかゆみ、口内炎

(処方内容) 黄連／黄芩／黄柏／山梔子

【加味逍遙散】

カミショウヨウサン

体力中等度以下で、のぼせ感があり、肩がこり、疲れやすく、精神不安やいらだちなどの精神神経症状、ときに便秘の傾向のあるものの次の諸症：冷え症、虚弱体質、月経不順、月経困難、更年期障害、血の道症、不眠症

(処方内容) 当帰／芍薬／白朮(蒼朮)／茯苓／柴胡／牡丹皮／山梔子／甘草／生姜／薄荷葉

※参考文献：「生薬単」「日本薬局方」「中薬大辞典」「牧野和漢薬草大図鑑」「漢方のくすりの事典」「和漢薬の事典」「一般用漢方製剤承認基準」

⚠ この資料は業者間取引用の説明資料です。一般消費者の方への販促資料としてはお使いにならないようお願いいたします。



健やかな未来を創る自然の力
福田龍株式会社

(お問い合わせ) 〒530-0047大阪市北区西天満1-5-11
TEL: 06-6364-5861 FAX: 06-6364-6562
URL: www.fukudaryu.co.jp